

# まち蔵塾

## 参加型まちづくり人材育成講座の御案内

主催：越谷市住まい・まちづくり協議会

江戸時代末期の古蔵が現代によみがえった

まちづくり相談処「油長内蔵」を拠点に

越谷のまちづくりを学ぶ、考える、語る、実践する

「まち蔵塾」は2018年に開講しました。

2020年、コロナ禍により中断を余儀なくされましたが、

その後、会場・日程の調整やオンライン参加など

感染拡大防止対策を施し、講座を再開しました。

詳しいご案内は裏面をご覧ください。

### 令和4年 第2回講座

テーマ：「地域通貨で実現する地方創生」～越谷市における課題と対策～

2022年

7月8日 金

13:30～15:00

講師：フェリカポケットマーケティング株式会社

代表取締役社長 納村 哲二氏

■場 所：越谷産業会館 集会室（越谷市中町7-17）

■定 員：50名（その他オンライン参加可） ■参加費：無料

■協 力：越谷商工会議所まるこポイント事務局

当団体では今年度、越谷しらこばと基金の助成を受け「越谷リバーウォーク」事業をNPO法人越谷市郷土研究会並びにNPO法人越谷市住まい・まちづくりセンターと共催にて実施いたします。この中で、スマートフォンを活用したウォークイベント（スタンプラリー）を計画し、フェリカポケットマーケティング社が提供するアプリの利用を検討しております。このアプリは越谷商工会議所の地域ポイント「まるこポイント」との連携が容易であり、参加者にまるこポイントを贈呈することで地域活性化の一助にもしたいと考えております。ちょうど同社が開発したRSAを利用の「越谷まるこアプリ」がリリースされましたので、この説明も含めて、地域通貨を活用したまちづくりについてお話しいただき、本市における課題と対策を考えます。

【講師プロフィール】 納村 哲二（おさむら てつじ）

大学卒業後、ソニーへ入社。8年間のヨーロッパ駐在を経て、電池事業部マーケティング課長、一次電池技術部長を務める。その後、フェリカ事業部 国内・海外営業統括部長に就任。日本が誇るFelCaの先進技術を「もっと地域経済のために生かす事は出来ないか」と考え、2008年に地方を元気にすることへの貢献を目的としたフェリカポケットマーケティング社をソニーの社内ベンチャーとして設立。2014年M&Aによりイオングループ入り。

【その他役職】 国交省・経産省・総務省の委員・検討会メンバーとして参加。一般社団法人おもてなしICT協議会 理事・監事に就任 【主要著作】『地域通貨で実現する 地方創生』（2016年・幻冬舎） <https://gentosha-go.com/ud/books/57f5c0a977656145c0010000>



参加申込はメールにて「まち蔵塾・参加申込」とし、お名前を（初参加の場合は住所、電話、メールアドレスも）お知らせください。

【お問合せ・申込先】 越谷市住まい・まちづくり協議会事務局（〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町2-185-12）

TEL.048-965-5358 メール：[koshigaya.sumamachi@gmail.com](mailto:koshigaya.sumamachi@gmail.com)

# まち蔵塾 (こしがや住まい・まちづくり塾)のご案内

越谷市住まい・まちづくり協議会(以下、当団体という。)は、「住まい・まちづくり分野において、新しい公共を拓き、自ら問題を解決する経営的市民による住まい・まちづくりを実現する」ことを理念に掲げ、「越谷市の住まい・まちづくりを官民連携により推進し、まちづくりの担い手育成を通して、新しい公共としてのソーシャルビジネスを創出し、ひいては、地域経済の活性化に寄与する」ことを目的と定めています。

そのためには、これからの住まい・まちづくりの担い手として、自ら地域課題を見つけ、自らその解決の途を探し、さらにソーシャルビジネスへと導くことのできる人材の育成が重要だと考えています。

さて、当団体の設立母体である越谷市街づくり協議会は、昭和61年(1986年)の設立以来、毎月定例で勉強会を継続してきました。当初は開発指導要綱の運用に関する勉強会でしたが、社会情勢の変化とともに勉強会のテーマも変遷してきました。近年は、住まい・まちづくりをとりまく環境が多様化し「協働のまちづくり」などのテーマで、当団体やNPO法人越谷市住まい・まちづくりセンターと共催するようになってきましたが、2018年当団体の組織改変に伴い、新たに「こしがや住まい・まちづくり塾」として開催することになりました。

この塾は単に知識やノウハウを学ぶだけでなく、学んだものをどのように活かしていくかが問われます。より実践的な内容とするため、毎回、住まい・まちづくり分野における地域課題を取り上げ、これを解決するために、講師を招いての勉強会と議論等ワークショップを組み合わせ、地域にあった手法や仕組みを調査、研究し、新たなソーシャルビジネスの創出を目指します。

明日の住まい・まちづくりの担い手たらんとする諸君の参加をお待ちしています。

越谷市住まい・まちづくり協議会  
会長 若 色 欣 爾

## ■今回の開催要項

日 時:7月8日(金) 13:30~15:00

会 場:越谷産業会館 集会室(越谷市中町7-17)

案内図:[its-mo.com/poi/ZIDX\\_BLD-7-22-50-297-15431886/parking/](https://its-mo.com/poi/ZIDX_BLD-7-22-50-297-15431886/parking/)

定 員:50名(その他オンライン参加可)

参加費:無料

参加者:当団体と関係団体の会員を中心に、越谷市職員、越谷市議会議員、専門家、学生等を対象としています。

## ■これまでのテーマと今後のプログラム

- ① 新たな住宅セーフティネット制度(済)
  - ② 安心R住宅制度
  - ③ ランドバンク
  - ④ イギリスの空き家対策
  - ⑤ 越谷市の調整区域の開発状況
  - ⑥ 越谷市の土地区画整理事業進捗状況
  - ⑦ 移住・住みかえ支援機構の新たな取り組み
  - ⑧ 民泊新法
- 等々、社会情勢・経済動向に応じてテーマを策定、実施していく予定です。

## 【ご注意】

■今回の会場は、越谷駅東口より徒歩約7分の「越谷産業会館 集会室」です。

■参加申込はこれまでと同様に、あらかじめメールにてお知らせください。

■オンライン参加を希望する方も、メールにてその旨ご連絡いただければ、招待メールを送ります。

(アプリはzoomを予定)